

杉山ゆきお後援会だより

第15号



http://fussa-net.gloomy.jp/

平成 23 年 8 月 15 日 発行責任者: 上村 喬

御挨拶

杉山ゆきお後援会の皆様、支持者の皆様におかれましては、御健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より、後援会活動に一方ならぬご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、4月の福生市議会選挙において、杉山ゆきお議員は、二期目の当選の栄誉を成就することができました。これはひとえに後援会会員の皆様、並びにご支持を頂いた皆様の絶大なご支援の賜であり深甚より厚く御礼を申し上げます。

選挙戦は二十の議席に対し二十一人が立候補という、少数激戦の極めて厳しい戦いでした。

後援会は、杉山ゆきおさんを推薦し、組織一丸となつて支援の輪を拡げる活動を展開してまいりました。その結果、杉山ゆきお議員は別表の通り1120票という大きなご支持をいただき、再選を果たすことができました。

「二期目の選挙は票を減らす」と言われてきましたが、このジंकウスを跳ね飛ばして上位当選を勝ち取ることができました。杉山議員の一期目の議員活動を評価して頂いたことと、後援会の会員の皆様、並びに幅広くご支持を頂いた方々に、あらためて深く感謝申し上げます。

杉山議員は5月に開催された臨時議会において、「横田基地対策特別委員会委員長」に推挙され、常任委員会では「総務文教委員会」に所属、また、西多摩衛生組合議長にも就任いたしました。二期目の議員活動に取り組んでおります。今後とも皆様におかれましては、杉山議員の議員活動と杉山ゆきお後援会に対し、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

平成二十三年八月吉日

杉山ゆきお後援会 会長 松尾輝昭

杉山議員 二期目の抱負

この度、皆様方の絶大な御支援を賜り、二期目の議員活動の機会を与えて頂きました。横田基地対策特別委員会委員長、総務文教委員会委員、西多摩衛生組合議長として、議員活動をさせて頂いております。

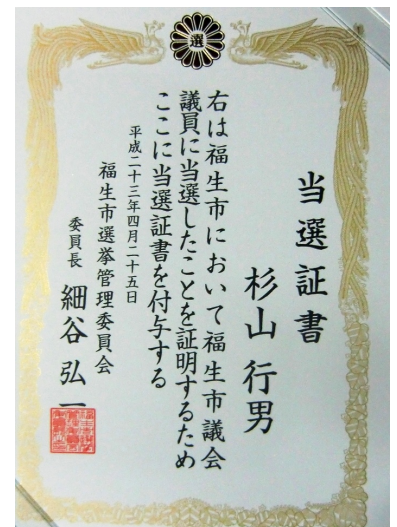
市民税の歳入が80億円を切り、総額210億の財政の運営をしていかねばならない我が市の財政状況をしっかりと捉えた財政改革が必要です。公園や施設など整備は出来ておりますが補修など改善が必要などところも多々あります。防衛補助は我が市に取りましては大きなものがあり、しっかりとした議論、要請が必要になります。8月2日には防衛省に次年度事業の要請行動を行い、委員長の私から要望書を手渡しさせて頂きました。市民生活に密着した生活の安心、安全のため一生懸命走って参りますので変わらぬご指導・ご支援をお願いいたします。

2011年4月福生市議会議員選挙				
結果	候補者	所属	得票数	2007年得票数
当選	杉山 行男	無所属	1120	909
当選	末次 和夫	無所属	1471	1570
当選	堀 雄一朗	公明党	1463	1444
当選	青海 俊伯	公明党	1391	1411
当選	柳川 英司	無所属	1370	-
当選	原田 剛	公明党	1363	1378
当選	五十嵐 みさ	公明党	1299	-
当選	町田 成司	無所属	1189	-
当選	串田 金八	無所属	1160	958
当選	乙津 豊彦	無所属	1132	1121
当選	田村 正秋	無所属	1054	869
当選	池田 公三	共産党	1048	-
当選	大野 聡	無所属	994	1017
当選	阿南 育子	生活ネット	989	939
当選	田村 昌巳	無所属	986	1014
当選	武藤 政義	無所属	983	補欠選挙
当選	清水 義朋	無所属	959	1069
当選	奥富 喜一	共産党	904	1008
当選	大野 悦子	民主党	851	1069
当選	岩崎 百合子	無所属	750	-
当選	遠藤 洋一	無所属	667	712

杉山ゆきお市政報告 杉山ゆきお後援会 納涼の集い

日時 8月28日(日) 午後7時～
場所 熊川中央会館 大広間
主催 杉山ゆきお後援会

報告会終了後、会費制による納涼の集いを開催します。奮ってご参加下さい。



杉山議員に付与された当選証書

六月定例議会報告

杉山議員は5月臨時議会において、横田基地対策特別委員会委員長に推挙され、常任委員会では「総務文教委員会」に所属が決まりました。6月7日から開催された6月定例議会において、杉山議員は「今年の七夕祭りの開催について」「シルク台地区計画の経過と現状」「教育行政について」の3項目について、福生市の考えを質しました。

都市計画

「シルク台地区計画」の経緯と現状は

杉山 熊川跡地の有効利用について経過と現状を聞きたい。片倉跡地周辺の都市計画事業として策定された「シルク台計画」は現在も有効か。



市長 「シルク台計画」は東京都が建設を計画していた宇宙科学館を誘致すべく、片倉跡地の用途地域を見直し、公共・公益施設を整備するとともに、周辺

地域の良好な街づくりを進め、生活に密着した市街地として整備することを目的として、南田園2丁目の一部を含め計画面積7.7ヘクタールとする平成6年に策定した都市計画である。計画内容は、低層住宅と公的な文化施設・福祉施設に分かれ、それ以外は建築を認めないというものである。然るに、東京都の財政事情により宇宙科学館の建設が凍結されたため、白梅会館を利用した公民館活動、及び東京都のレスキュー部隊の訓練用地になっているのが現状であるが、計画自体については有効である。

片倉跡地の有効利用 箱物を作るのか

杉山 片倉跡地の有効利用としてどのようなことを考えているか。箱物か、それとも別の利用形態か

市長 片倉跡地の活用について「箱物」にするのか、それとも別のものを望むのか、との質問だが、宇宙科学館の建設構想から20年以上経過している。この間、議会をはじめ、多くの関係者を実現に向けてのご尽力を頂いてきたが、社会経済情勢の変化もあり、従前の宇宙科学館構想には固執せず、新たな活用の方角性を継続して検討し、地域や議会ともよく相談しながら進めていきたい。従って、箱物にするか、どうかについては、今後の計画の方角性を見極めた上で決めていきたい。



新たな議席の議場 杉山議員の議席番号は12番

片倉跡地内を流れる 熊川分水が荒れているが

杉山 片倉跡地内を流れる熊川分水の現状を伺いたい。貴重な歴史資産でありながら、管理が行き届いていない。

市長 東京都が所有し管理している区域であるので、市として十分に目が届く状況にないが、痛みがひどくなっている。熊川分水をどのように捉えているかについては、分水は歴史ある文化的資産であり、片倉跡地は崖線(はけ)も近く、自然も十分に残っているので保全を考えていくべきと考えている。修理保全については、分水が個人の所有地内を通っており、基本的には個人の管理となる。片倉跡地を所有する東京都に適切な維持・管理を行うよう要望してまいりたい。

杉山議員の一般質問の「教育行政について」は、市内の小・中学校の学力向上対策、進路指導対策、の2点を中心に質問しました。重要なテーマでしたが、具体的な内容は紙面の都合上、別の機会に報告いたします。どうぞ、ご了承下さい。